

関わり合いながら学びを深める西部っ子の育成

〈テーマの説明〉

本校では、「正しく・仲よく・元気に」の校訓のもと、知、徳、体の調和のとれた人間形成を目指しています。心豊かで、創造力をもち、助け合い、やりぬくことができる西部っ子の育成に向けて、子供たち一人一人に確かな学力を付け、豊かな人間性を育てていきます。また、自然や文化をはじめとする地域のさまざまな「ひと・もの・こと」に触れ、そこで感じたことや思ったことを表現し、伝え合うことで、自らの考えを深めることのできる子供を育成します。

1 本校の教育目標

【校訓】「正しく・仲よく・元気に」

【目指す子供像】

〈知〉 知識・技能を身に付け、それらを生かし考え判断できる子

〈徳〉 自分を律し、互いを分かり合い、ともに高め合おうとする子

〈体〉 心身ともに健康で、たくましく成長し続ける子

2 本年度の実践と手立て

① 関わり合いを中心に据えた授業づくり

- 各教科の特性を生かしつつ、子供どうしの関わり合いを必然的に生み出せるような単元づくりを各学級で実践する。
- 1時間の授業の中で、子供たちどうしが主体的かつ対話的に学ぶことのできる場面づくりをする。



【2年生 生活科の授業】



【特別支援学級 道徳科の授業】

② 関わり合いの基礎を支える人間関係づくり

- 週に1度のリレーションタイムで聴き合う力を支える。
- 児童会、生活安全委員会を中心にした挨拶運動を実践する。
- 地域の方々とともに活動する機会を設ける。

〈地域と連携した体験活動等の例〉

【1, 2年生 特別支援】季節の野菜作り 自然遊び〈1・2学期〉

【3年生】養鰻場・加工工場見学 えびせんべい作り体験〈2学期〉

【4年生】地域と連携して考えるSDGs〈2学期〉

【5年生】実習田での田植え〈1学期〉 稲刈り体験〈2学期〉

町の先生の指導による箱寿司づくり〈2学期〉

【6年生】地域を巻き込んだ防災学習〈2学期〉

【全学年】町内会長さんと共同実施の草取り作業〈1学期〉



【5年生 田植え】